

— 釜石市と大槌町が「つながる」 —
鵜住居^{うのすまい}第2トンネル（仮称）貫通式のお知らせ

三陸沿岸道路「釜石山田道路」は、復興のリーディングプロジェクトとして一日も早い開通を目指し、地域一体となって事業を進めております。

このたび、「鵜住居第2トンネル」の貫通により、釜石市と大槌町がつながることを記念し、貫通式を執り行うこととしましたのでお知らせ致します。

貫通式では、釜石市長と大槌町長が貫通点で通り初めを行う他、両地区の代表者や鵜住居幼稚園児の皆様にご参加頂き、貫通をお祝いさせていただきます。

1. 日 時：平成27年6月16日(火) 10:30～
2. 場 所：釜石市片岸町第1地割～大槌町小槌第26地割地内
鵜住居第2トンネル内【別紙－1参照】
3. 主 催：西松建設(株)
4. 式典内容：
 - ・来賓（釜石市長、大槌町長ほか）並びに幼稚園児による①発破点火、②貫通点で通り初め
 - ・鵜住居幼稚園児による「ちびっこ虎舞」など

（参考）釜石山田道路の主な整備効果【別紙－2参照】

効果①：津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

効果③：新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

【発表記者会】東北専門記者会、岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

【貫通式や施工内容に関するお問い合わせ】

国道45号小槌地区トンネル工事 現場事務所

〒026-0302 釜石市片岸町第4地割25-1^{たなせ}（代表）電話：0193-55-4695

現場代理人 棚瀬 勝広^{かつひろ}（西松建設株）

【事業に関するお問い合わせ】

国土交通省 南三陸国道事務所

〒026-0301 釜石市鵜住居町第13地割1-4^{やまぐち}（代表）電話：0193-28-4731

副 所 長 山口 満^{みつる}（内線204）

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

鵜住居第2トンネル(仮称)貫通式 会場案内図

別紙-1



復興道路 国道45号 小槌地区トンネル工事

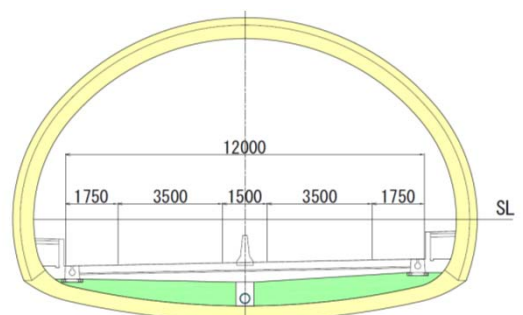
工事概要

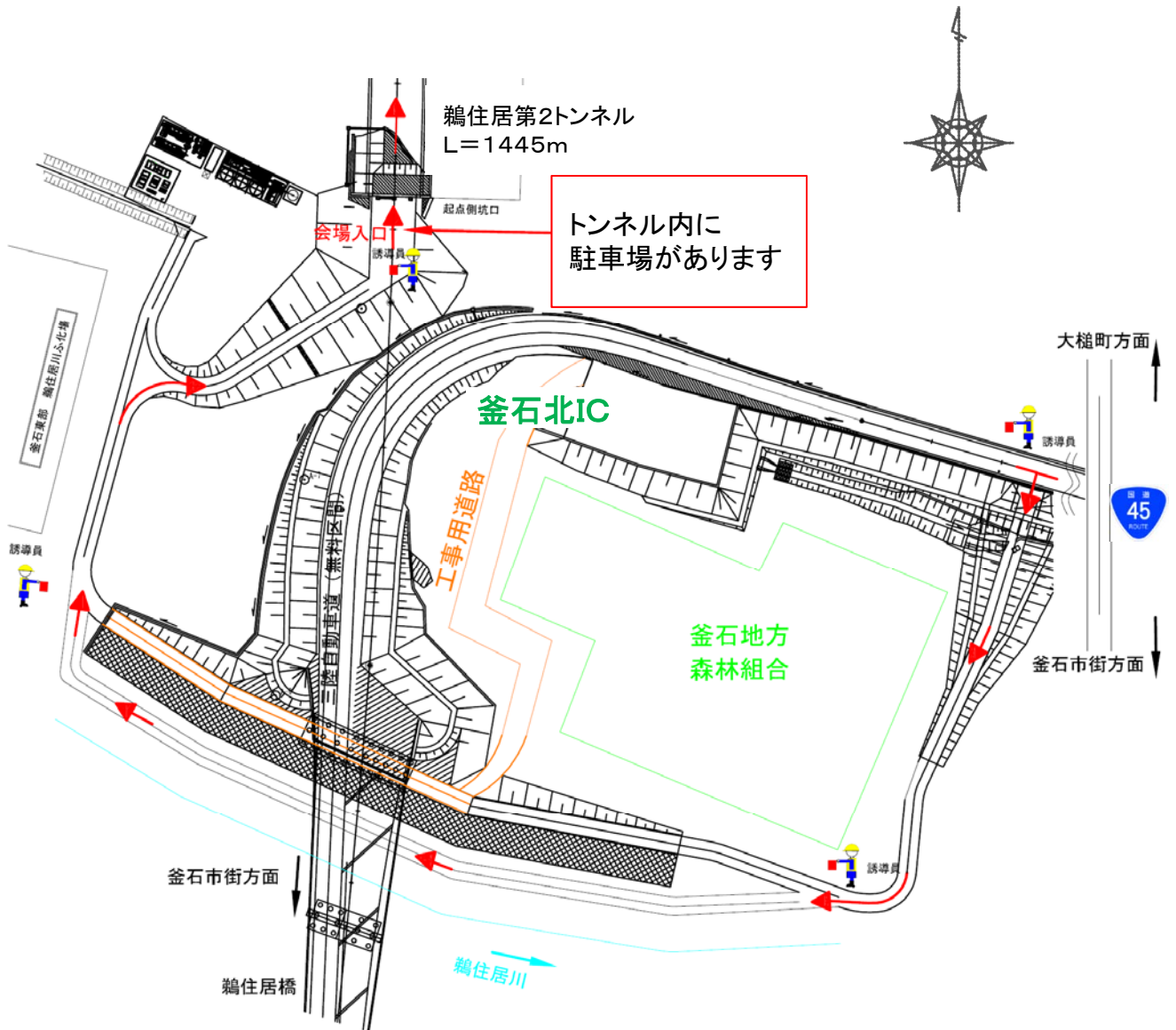
本工事は、三陸沿岸道路(釜石山田道路)の釜石北IC~大槌IC(仮称)間において、2つのトンネルをつくる工事です。

工事名： 国道45号小槌地区トンネル工事
 施工者： 西松建設(株)
 工事場所： 釜石市片岸町~大槌町小槌
 工事期間： 平成25年3月 ~平成28年3月(予定)
 工事内容： 小槌第1トンネル(仮称) 延長 309m
 鵜住居第2トンネル(仮称) 延長1,445m

- ・小槌第1トンネル
【着手】 H26.10月 【貫通】 H27.5月15日
- ・鵜住居第2トンネル
【着手】 H25.10月 【貫通】 H27.6月16日

トンネル標準断面図





効果①：津波浸水区間を回避し、緊急輸送道路の信頼性確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が流失し、多くの箇所では通行止が発生
- 釜石山田道路は、大規模災害時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成



▼写真① 津波により寸断された国道
 ▼写真① 国道45号大槌町浪板地区 (平成23年3月12日)



▼写真② 国道45号釜石市両石地区 (平成23年3月12日)

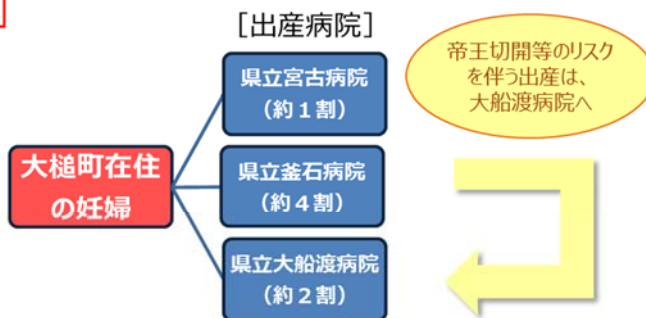


効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

- 県立釜石病院の帝王切開などのリスクを伴う出産については、県立大船渡病院まで搬送する連携システムを構築しているが、国道45号には急カーブ等の救急搬送時の課題が多く存在
- 釜石山田道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与



▼出産病院の主な内訳 (大槌町在住者)



▼人口10万対医師数



効果③：新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、三陸ジオパーク、復興国立公園に指定されるなど、魅力的な観光資源が数多く点在
- 高規格道路による広域周遊ルートの形成で観光振興に期待

